

平成 30 年 5 月 14 日

ご加入者等の皆様

三菱UFJ 国際投信株式会社

「三菱UFJ」＜DC＞ターゲット・イヤー ファンド」の約款変更（予定）のお知らせ

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社の投資信託に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社「三菱UFJ」＜DC＞ターゲット・イヤー ファンド」につきまして、投資対象であるマザーファンドの入替え（変更）を行うため、下記の通り投資信託約款（以下「約款」といいます。）の変更を予定しております。

本お知らせの趣旨についてご理解を賜りますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

ご加入者等の皆様には、本約款変更におきまして特に必要なお手続きはございません。

敬具

記

【要旨】

「三菱UFJ」＜DC＞ターゲット・イヤー ファンド」のマザーファンドの残高が少なくなっており、運用が困難になりつつあることから、運用の継続性の確保の観点からマザーファンドの入替え（変更）を行うものです。

1. 対象ファンド
- 三菱UFJ」＜DC＞ターゲット・イヤー ファンド 2020
 - 三菱UFJ」＜DC＞ターゲット・イヤー ファンド 2030
 - 三菱UFJ」＜DC＞ターゲット・イヤー ファンド 2040
- （以下「本件ファンド」といいます。）

2. 予定している約款変更の内容

投資の対象とするマザーファンドの入替え（変更）および付随する変更

- ＜追加するマザーファンド＞
- ・三菱UFJ 国内債券アクティブマザーファンド
 - ・三菱UFJ 国内株式アクティブマザーファンド
 - ・三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド
 - ・三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド
 - ・マネー・マーケット・マザーファンド

平成 30 年 7 月 18 日（水）に追加の約款変更を行います。

- ＜削除するマザーファンド＞
- ・国内債券マザーファンド
 - ・国内株式マザーファンド
 - ・世界債券マザーファンド
 - ・世界株式マザーファンド
 - ・短期資産マザーファンド

削除するマザーファンドは、本約款変更が決定した場合、平成 30 年 11 月 6 日（火）に繰上償還となり、平成 30 年 11 月 14 日（水）に削除の約款変更を行う予定です。

入替え（変更）を行うマザーファンドの概要

各マザーファンドの詳細につきましては、別添の「【ご参考】マザーファンドの運用の基本方針」をご覧ください。

<追加するマザーファンド>

マザーファンド名称	ベンチマーク名称	マザーファンドの概要
三菱UFJ 国内債券 アクティブマザーファンド	NOMURA - BPI<総合>(国内債券 投資収益指数)	わが国の公社債を主要投資対象とし、NOMURA - BPI<総合>(国内債券投資収益指数)を中長期的に上回ることを目標に運用を行います。
三菱UFJ 国内株式 アクティブマザーファンド	TOPIX(東証株価指数)	わが国の株式を主要投資対象とし、TOPIX(東証株価指数)を中長期的に上回る投資成果をめざします。
三菱UFJ 海外債券 アクティブマザーファンド	FTSE世界国債インデックス(除く日本・ 円ベース)	わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、FTSE世界国債インデックス(除く日本・円ベース)を中長期的に上回る投資成果をめざします。
三菱UFJ 海外株式 アクティブマザーファンド	MSCI KOKUSAIインデックス(円換 算ベース)	わが国を除く世界主要国の株式を主要投資対象とし、MSCI KOKUSAIインデックス(円換算ベース)を中長期的に上回る投資成果をめざします。
マネー・マーケット・ マザーファンド	ベンチマークはありません	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。

<削除するマザーファンド>

マザーファンド名称	ベンチマーク名称	マザーファンドの概要
国内債券マザーファンド	NOMURA - BPI総合インデックス	わが国の公社債を主要投資対象とし、NOMURA - BPI総合インデックスを上回る投資成果をめざします。
国内株式マザーファンド	東証株価指数(TOPIX)	わが国の金融商品取引所に上場されている株式等を主要投資対象とし、東証株価指数(TOPIX)を上回る投資成果をめざします。
世界債券マザーファンド	FTSE世界国債インデックス(除く日本、 円換算ベース)	日本を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)を上回る投資成果をめざします。
世界株式マザーファンド	MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)(円換算ベース)	日本を除く世界各国の株式を主要投資対象とし、MSCI Kokusai Index(MSCIコクサイ インデックス)(円換算ベース)を上回る投資成果をめざします。
短期資産マザーファンド	ベンチマークはありません	わが国の短期公社債および短期金融商品に投資し、利子等収益の確保を図ります。

現行のマザーファンド(「短期資産マザーファンド」を除く)は三菱UFJ信託銀行の助言に基づき運用していましたが、追加するマザーファンドは同社からの助言を受けず弊社(三菱UFJ国際投信)が運用します。

3. 変更の理由・背景

本件ファンドの投資対象であるマザーファンド(国内債券マザーファンド、国内株式マザーファンド、世界債券マザーファンド、世界株式マザーファンド、短期資産マザーファンド)は、残高些少により運用が困難な状況になりつつあります。投資対象をより規模の大きいマザーファンドに変更することにより当ファンドの運用の継続性が確保できることから、すべてのマザーファンドについて運用の安定性が見込めるマザーファンドへ入替えを行うことが望ましいと判断いたしました。

4. 約款変更予定日

約款変更適用日(新たに投資対象となるマザーファンドの追加)(予定)

:平成30年7月18日(水)

約款変更適用日(繰上償還となったマザーファンドの削除)(予定)

:平成30年11月14日(水)

ご加入者等の皆様には、本約款変更におきまして特に必要なお手続きはございません。

【ご参考】

本約款変更は、改正前の「投資信託及び投資法人に関する法律」第30条に定める「重大なもの」に該当するため、弊社(三菱UFJ国際投信)は「重大な約款変更」にかかる手続きを行います。本約款変更に対する異議申立の対象となる受益者さまのうち、異議申立を行った受益者さまの受益権口数の合計が受益権総口数の2分の1を超えない場合は本約款変更を行います。当該手続きは、確定拠出年金制度においては、資産管理機関に対して行われるものであり、そのご加入者等の皆様に対して行われるものではありません。なお、本約款変更を行わないこととなった場合には、ご加入者等の皆様には、別途、ご案内いたします。

以上